



学校評価だより

令和4年9月30日発行
ホームページは「今町中学校」で検索
E-mail :
imachu@mitsuke-ngt.ed.jp

学校評価中間結果 ～アンケートから見る生徒の様子～

学校評価アンケートをもとに、1学期の取組の成果と課題についてお知らせいたします。

今町中学校は、教育目標「探究 敬愛 鍛錬」のもと、知・徳・体の3分野で生徒の持てる力を引き出し、その伸長を図るために、生徒を前面に出した教育活動を進めています。

子どもたちの成長には、家庭、地域、学校の連携・協働が欠かせません。このたよりで今町中学校の取組と現状をご理解いただき、一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

知



徳



体



家庭、地域との確かな連携、協働

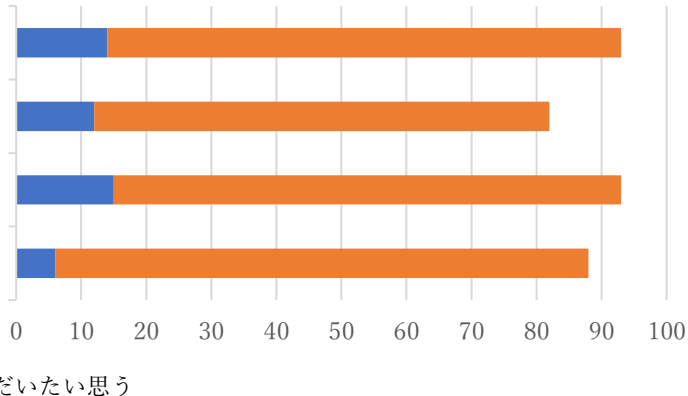
～保護者アンケートの肯定的評価（よく思う・だいたい思う）の割合（令和4年7月実施）～

学校は、地域の特色を生かした学校づくりを進めていると思いますか。

学校からの情報提供（たより、メール、ホームページ）で生徒の様子がわかりますか。

学校は、地域の情報を積極的に得たり、地域との関わりを大切にしたりしていると思いますか。

学校の要請に対して、都合がつけば協力したいと思いますか。



グラフから、すべての項目で肯定的評価が80%を超えており、保護者の方々から中学校の教育活動について高く評価していただけていることがわかります。ご理解・ご協力ありがとうございます。

今後はアンケートの肯定的評価でも、「だいたい思う」よりも「よく思う」の回答が高い割合をいただけるように、引き続き努力していきます。保護者の皆様からもより一層の学校へのご協力をお願いいたします。

<知> 他とともに主体的に学び合う生徒

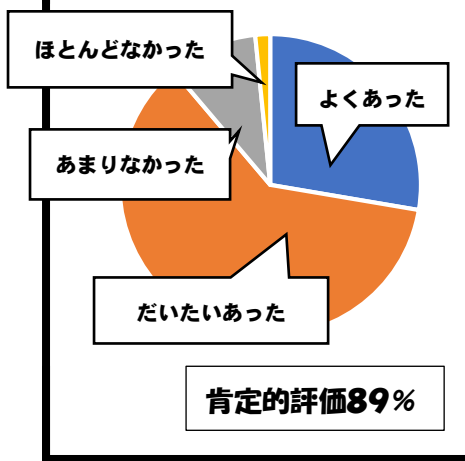
今年度の努力点 学ぶ意欲を高め、意見をやり取りする生徒

具体的取組

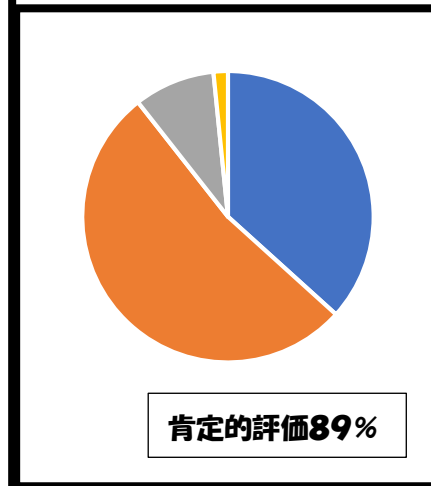
- 1 学ぶ意欲を喚起する手立て（学びたくなる課題提示）を設定し、授業実践します。
- 2 全教科、全単元で生徒が意見をやり取りする場面を位置付け授業実践します。

<生徒のアンケート結果・分析> (目標 肯定的評価80%以上)

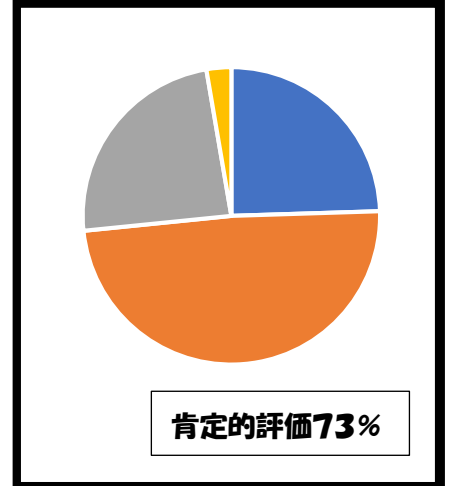
1 授業を通して、「知りたい」「できるようになりたい」など「～したい」という気持ちになることができましたか。



2 仲間の意見により、自分の考えを深めることができましたか。



3 授業で、自分の考えを仲間に伝えたい、発表したいすることができましたか。



質問1から、授業に前向きに参加している生徒が多いことがわかります。今年度はタブレットを活用した授業が増えており、生徒の意欲の向上につながっていると考えられます。また質問2から、仲間の意見が自分の考えを深めることにつながっていると実感している生徒が多いことがわかります。ただし質問3の肯定的評価が目標の80%に達しませんでした。



<今後の取組・お願い>

質問3の結果をうけ、これまで以上に生徒が授業中に話し合う機会を増やし、生徒の発表力を高めていきます。

また保護者アンケートでは、「お子さんと学習のことについて話すことがありますか。」という項目について、肯定的評価が89%でした。普段のお声がけありがとうございます。ただし「お子さんは、家庭学習に取り組んでいますか。」という項目については、肯定的評価が75%と、やや低い数値でした。生徒が前向きに授業や家庭学習に取り組むために、引き続きご家庭で学習について話題にさせていただくとともに、プラスの声がけをお願いいたします。

<徳> 互いを認め合い、自信をもって行動する生徒

今年度の努力点 自分のよさ、友だちのよさに目を向け、協力して活動する生徒

具体的取組

- 1 「今中生が目指すあいさつ」について全職員が理解するとともに、職員も実践します。
- 2 学級担任や委員会担当職員が活動の意義を明確にし、説明し、評価します。

<生徒のアンケート結果・分析> (目標 肯定的評価があいさつ80%以上、協力90%以上)

1 相手に伝わるあいさつをすることができましたか。

ほとんどできなかった

あまりできなかった

だいたいできた

いつもできた

肯定的評価90%

2 場面に応じたあいさつをすることができましたか。

肯定的評価94%

3 委員会や係活動で、協力して活動することができましたか。

肯定的評価99%

質問1と質問2から、相手に伝わったり、場面に応じたりするあいさつができていると実感している生徒が多いことがわかります。生徒会や学年委員会を中心にあいさつの向上を目指した活動に取り組んだ成果と考えられます。また質問3から、ほぼ100%の生徒が協力して活動できていると回答しており、こちらも1学期に校内で委員会の活動キャンペーン等を行った効果が出ていると考えられます。



<今後の取組・お願い>

保護者アンケートでは、「お子さんは家庭で『おはよう』『おやすみ』のあいさつをしますか。」という項目について、肯定的評価が92%でした。ご家庭でのあいさつの習慣が学校でのあいさつにもつながっていると考えられます。引き続きご家庭でのあいさつの継続をお願いいたします。また、今後は諸活動(学校行事、生徒会活動等)のさらなる質の向上を目指し、生徒が諸活動の取組を振り返るだけでなく、振り返ったことを生徒に適切にフィードバックしていきます。

<体>健康管理に励む生徒

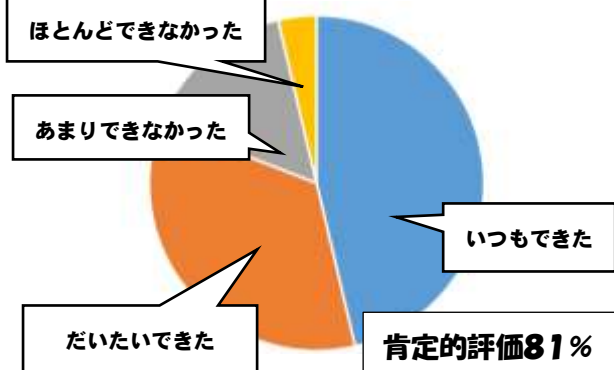
今年度の努力点 望ましい生活習慣を身に付け、基礎体力の向上に励む生徒

具体的取組

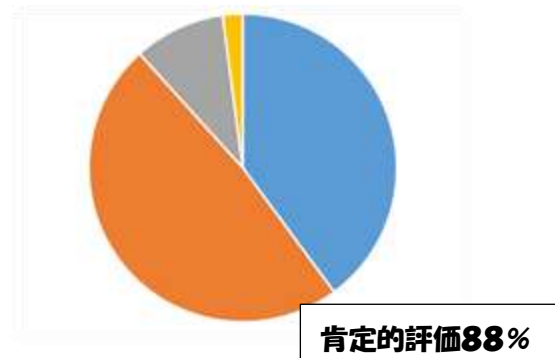
- 1 各学年の実態に応じた睡眠指導を行います。
- 2 学期1回の健康チェック週間を設け、就寝時間について振り返ります。
- 3 体育授業で計画的にトレーニング方法を紹介します。
- 4 学期に1回トレーニングメニューを確認します。

<生徒のアンケート結果・分析> (目標 肯定的評価80%以上)

1 あなたは、平日夜11時までに就寝していますか。または、就寝時刻が11時より遅い場合は、早く就寝できるように努力して生活していますか。



2 体育授業で行う基礎体力や柔軟性の向上のための体づくり運動を積極的に行いましたか。



質問1から、夜11時までに就寝しようと努力する生徒が多いことがわかります。中学校区の呼びかけ等が、就寝時間の意識の向上につながっていると考えられます。また質問2から体育授業における体づくり運動に前向きに取り組んでいる生徒が多いことがわかります。体育授業での取組が意欲の向上につながっていると考えられます。



<今後の取組・お願い>

生徒アンケートから、早寝を意識はしているものの、実際に睡眠時間を8時間確保している生徒は昨年より減っていることがわかりました。生徒が睡眠時間を確保するために、引き続きご家庭での早い就寝への声かけをお願いいたします。また2学期は疲労が蓄積しないように、疲労をとるためのストレッチなども授業で紹介していきます。帰宅してからも、無理のない範囲で運動を取り入れるように、声かけをお願いいたします。